

ダダウパ谷のヒルチャール家屋にて……

モナ

はあ……お金の為とは言え、ヒルチャールに身体を売る事になるとは……。

ヒルチャール語研究者の「エラ・マスク」にお金になるお仕事があると誘われた「モナ」は性欲が溜まった「ヒルチャール」の性欲処理をすることになってしまった。

ヒルチャール

nunu ji ya dada ji

モナ

あ……思ったより大きいですね……。



ビクン……ビクン……

盛った「ヒルチャール」は「モナ」の股間を前にして生殖器を
ビク付かせながら汁を溢れさせる。

モナ

私の身体で欲情するヒルチャールとは……少し興味深いですね……。

ビクンビ

ビクンビ

ヒルチャール

hu ii hu ii muhe ii

モナ

凄い……お〇ん〇んからお汁が溢れてくる……。



ぴと。。。。

不意に「モナ」の股間に「ヒルチャール」の亀頭があてがわれる。

モナ

ふぁ。。。！？



じわあ……

「ヒルチャール」の亀頭から溢れ出る汁で股間周りに染みが広がっていく。

モナ

ん……



ぐぐぐ……♡

「ヒルチャール」はギンギンに膨らました生殖器を「モナ」の股間に擦りつけていく。

モナ

ぐぐぐ



ぷりゅんぷりゅん♡

モナ

んあぁ♡



にちい……。にゆちい……

「ヒルチャール」はヌルヌルの亀頭で「モナ」の股間を執拗に擦りつける。
何時しか「モナ」も股間への刺激で愛液を湿らせていた。

モナ

こんな忌避すべき行為……。屈辱です……。



又チャア……♡

生殖器が離れると、汁でヌルヌルに汚れた「モナ」の股間が露わになる。
股間からは明らかに「ヒルチャール」の汁とは別の液体が染み出ししていた。

モナ

これで終わってくれると助かるのですが……。
このままだと私も我慢出来なくなってしまうそうです……。

ぶちっ

びりいっ。。。。

「ヒルチャール」は「モナ」の股間部分を破くと、愛液でヌルヌルになった。
「モナ」の陰唇が露わになった。

モナ

あう!?



ぷちゅ……♡

「モナ」の陰唇に「ヒルチャール」の亀頭が触れる。

モナ

はあ……はあ……。

少し……ドキドキしますね……。



ぬりゅ♡
くちゅ♡
ぬちゅ♡

モナ

あ……♡
あふ……♡

「ヒルチャール」は亀頭で「モナ」の陰唇を擦り、汁を馴染ませていく。



くちゅ……グググ……

亀頭が膣穴を捕らえると、ヒルチャールは徐々に膣穴へ生殖器を埋めていく。

モナ

あ……ダメ……。



モナ…

モナ

…

…

ヒルチャール

muhe ye ii ye ii





モナ

んああ

んああ

ヒルチャール

hu ii hu ii ye ii dada ii

モナ

はふ...はふ...おしおし...♡



ヒルチャール……♡

モナ

あはあっ♡

「ヒルチャール」はギチギチに広がった膣の更に奥へと肉棒を埋めていく。
「モナ」はその苦しい圧迫感にたまらず膣をヒクヒクと動かして肉棒を絞めつけた。



いっせーゆー……♡

「モナ」の膣奥を味わった「ヒルチャール」は更に膣内を使って肉棒をしごき上げる。

モナ

あふ……今動かしちや……♡





BBB 心 ぽん ぽん

モナ

ぽん ぽん

BBB 心 ぽん ぽん

♡♡♡♡♡

モナ

♡♡♡♡♡

「ヒルチャール」は「モナ」の身体をゆっくりと上下に動かして「モナ」を犯し続ける。



にゅいぶい♡ にゅいぶい♡ ぶいちゅい♡ くいちゅい♡

「ヒルチャール」は射精が近いのか、「モナ」の身体を勢いよく上下に振って肉棒を膣奥へ突き入れる。
「モナ」もそれに合わせて股間を押し付けるように腰を振った。

モナ

あいぶい♡ あいぶい♡ ぶいちゅい♡ ぶいちゅい♡





ヒルチャール

ye ii ye ii muhe ii

モナ

BBB BBB BBB BBB

BBB BBB BBB BBB BBB BBB BBB BBB

BBB BBB

BBB BBB

BBB BBB

びゅーっ♡ びゆるーっ♡ ぶぴゅーっ♡

「モナ」と「ヒルチャール」はお互いに絶頂し、膣奥へ勢いよく精液が放たれる。
「ヒルチャール」は溜まっていた精液を全て吐き出すように長い間「モナ」の膣内に
射精し続けていた。

モナ

ああ……暖かい生命が私の中に流れてきます……♡

びゅーっ♡

びゅーっ♡



モナ

BBB

ジュニア

♡♡♡♡♡♡♡♡

ずりゅんっ♡ ぷぴゅっ♡ ぶりゅっ♡ ひくん…ひくん…♡

膣穴から肉棒が引き抜かれ、「モナ」の股間は陰唇をヒク付かせながら精液を溢れさせる。

モナ ふう…やっと終わりましたか…。

満足出来ましたか…？

ヒルチャール

mona ii dada ii dada ii

「ヒルチャール」どの性行為が終わると「モナ」は幾つかのモラ袋を貰う。

「モナ」はこの仕事をする事はもう無いと自分に言い聞かせ、ダダウパ谷を後にした。

後日……

研究費で金欠になってしまった。モナは再び、ヒルチャールのに身体を売るお仕事をする為、ヒルチャールの集落に訪れていた。魔法衣を破かれる事を想定して既に肌を晒していた。モナの股間は既に愛液で濡れていた。

モナ

(これも研究費の為です……私がヒルチャールと身体を重ねるのも運命……)



ビクン。。。ビクン。。。

ヒルチャール

mona ii dada ii ye ii ye ii

モナ

(それにしてもヒルチャールのお〇ん〇んはおっからですわね。。。)

ビクン

ビクン



ぴとお。。。♡

「モナ」の陰唇に「ヒルチャール」の亀頭が当たると「モナ」の胸が段々と高鳴っていく。

モナ

ん。。。。

（またグロテスクなお〇ん〇ん、入れられちゃう。。。。）



にちゅ♡
くちゅ♡
ぷちゅ♡

モナ

ん♡
ぬ♡

“ヒルチャール”が亀頭で陰唇をこねくり回すと、“モナ”は思わず甘い鼻声を漏らす。



ぬちゅん♡♡♡♡♡

モナ

ん♡♡♡♡♡

ユク

「ヒルチャール」が「モナ」の陰核ごと股間を強く擦り上げると「モナ」はその刺激にビクンと身体が反応してしまう。



ぬちやあ……♡

ヒクン……ヒクン……♡

股間から肉棒が離れると、モナは切なそうにお○んこをヒクつかせてしまう。

モナ

んう……♡

(ああっ！もう！焦らさないで早く入れてくださー！)



ぷちゅっ。。。♡

「ヒルチャールはモナの膣穴に肉棒の先端を当てがって膣穴を広げていく。」

モナ

んうっ！

（来た！ ヒルチャールのお〇ん〇んが中に入っちゃう。。。！）



にゅぷぷっ♡♡♡♡♡ ぬぷぷっ♡♡♡♡♡ ヒク…ヒク…ヒク…

膣穴に亀頭が埋まると「モナ」はヒクヒクとお〇んこを痙攣させてしまう。
「ヒルチャール」はその刺激が気持ち良いのかゆっくりと膣奥へ挿入していく。

モナ

にゅぷぷっ♡♡♡♡♡ (ツギツギ…)



ぬるぬる♡♡♡ビクン…♡♡♡ビクン…♡♡♡

モナ

はふう…♡♡♡ やつと挿入してくれましたね…♡♡♡

ゴクン…♡♡♡

ジュン…♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

「ヒルチャール」の肉棒で膣内が満たされた「モナ」は軽く絶頂してしまい、
身体をビクビクと痙攣させてしまう。



にちゅ……♡

「ヒルチャール」は腔内を掻き出す様に「モナ」を持ち上げてゆっくりとピストンし始める。

モナ

あ……♡



ずりゆりゆうう♡♡♡

「ヒルチャール」は肉棒が抜けるギリギリまで「モナ」を持ち上げると、
カリ部分にあるイボイボが膣壁を刺激して「モナ」に激しい快感を与える。

ビクンッ

モナ

おほお♡♡♡



ずっちゅ♡ ぐっちゅ♡ ぷっちゅ♡ ちゅ♡ ちゅ♡ ちゅ♡

「ヒルチャール」はそのまま激しく、「モナ」を上下に揺らぶり、「モナ」の中を肉棒で擦り上げる。

モナ

はっ♡ こっ♡ もっ♡ 突っ♡ っ♡ っ♡ っ♡



ぶぴゅっ♡ ぶりゅーっ♡ どんん...どんん...♡

「ヒルチャールはモナの膣奥で溜まった精液を爆発させる様に射精した。射精と同時に絶頂した。モナは、肉棒を膣内でしゃぶる様にヒクヒクさせて精液を飲み込んでいく。」

モナ

これえ...気持ちいら...♡

♡♡♡

♡♡♡





モナ

んほおおお

おほおほ

ぶりゅっ♡ どぶっ♡ どぶんっ♡ ヒクン……ヒクン……♡

「モナ」の膣内が気持ち良すぎて射精が止まらない。「ヒルチャール」は肉棒を膣から抜いてもなお射精し続け、「モナ」の柔肌に精液を降りかけた。

ヒルチャール

mona ii ye ii dada ii

モナ

私がこうなる運命なのは仕方が無いです……変えられない、逆らえない、受け入れる以外何もできないのが性欲の性欲たる所以ですから……

この後も「モナ」は金欠になるとしばしば「ヒルチャール」との性交を繰り返し、日銭を稼いでいた。そして取り返しのつかない日がとうとう訪れるのだった。

一ヶ月後……ドクン……ドクン……

金欠になっては「ヒルチャール」の集落に赴いていた「モナ」のお腹は膨らんでいた。度重なる「ヒルチャール」との性交で妊娠してしまっていた。それにも構わず「モナ」は泊りがけで「ヒルチャール」との性交を繰り返す。

モナ

はあ……はあ……これも私の運命……。



にちゆう……♡

自分の運命に絶望する「モナ」を尻目に「ヒルチャール」は容赦なく「モナ」の裸体を犯していく。

モナ

ん……♡



ぬぷぷぷう。。。♡ ビクンツ。。。ビクンツ。。。

ポーっとしている。モナッの膺に、ヒルチャールッの肉棒が挿入されていく。
モナッは反射的に嬌声を出す。どこか上の空だった。

ビクンッ

モナ

♡♡♡♡♡♡



ずっぷう……♡ ヒクツ……ヒクツ……

モナ

ふぁ……私何してたんだろう……

あ……研究の為に気持ち良い事してる最中でした……♡

ムン……

ムン……

モナは挿入された刺激で少し冷静になったが、
すぐ思考が快楽の波に飲まれ、お○んこをヒクヒクさせる。



ぶりゆりゆりゅう♡♡♡

「ヒルチャール」が「モナ」の身体を上下に揺さぶって膣内を擦りあげるとその刺激に「モナ」は無意識で反応してしまう。

ゴクンッ

ゴクンッ

ゴクンッ

モナ

おおお♡♡♡



♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

「ヒルチャール」の精液が「モナ」の中に射精されていく。
「モナ」は精液が膣奥に噴射される度、壊れたオモチャの様にビクンと身体が反応する。

モナ

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡



ぷりゅる♡♡♡ ぷりゅる♡♡♡ びくんっ♡♡♡ びくんっ♡♡♡

モナ

あは…♡♡♡ ぷりゅる♡♡♡

「ヒルチャール」は射精しつつも肉棒をゆっくりと膣から引き抜いていく。
「モナ」もその刺激で身体中に快感が駆け巡り、だらしのない顔を作った。

ぷりゅる♡

びくんっ♡





モナ

おんおん

おんおん

ぐっちゅ♡ぐっちゅ♡ぐっちゅ♡ぐっちゅ♡ぐっちゅ♡

モナ

あはっ♡

ごやぶっ♡

あへえっ♡

ひゃぶっ♡

♡♡♡

「ヒルチャール」は肉棒を抜かずにそのままピストンを再開する。
「モナ」は膣内で精液ごとかき回される刺激に獣のように喘ぎ続けた。



びゅるるうっ♡

ぶぶっ♡

ぶぶっ♡

ぶぶっ♡

モナ

運命を占うのもこれでおしまい……ぶぶっ……。

月明かりの中、精液まみれの「モナ」は不敵な笑みを浮かべる。それは自暴自棄からなる物か、これから味わう快楽を想像してか、自分の置かれた状況に絶望と期待が入り混じった感情が「モナ」の意識を辛うじて保っていた。この後「モナ」は何人かの「ヒルチャール」に何日も渡って代わる代わる犯されるのだった。

翌朝……ヒクヒクツ……どぶ……どぶふう……

朝日が昇る頃、モナはヒルチャールズの精液で膣内も身体もドロドロになっていた。だらしなく開いた膣からは精液が卑猥な音を立てて溢れ出す。

モナ

はれ……もう朝……？ 今日も子作りのお仕事しなきゃ……。

